

エスペランサ通信

vol.67 4月号

平成31年4月15日

新年度が始まりました。今年の春は平成が終わり、新しい元号が始まるという忘れられない春になりそうです。日中は温かいですが、朝夕はまだ冷えますので、皆様体調にお気をつけ下さい。



♪♪神業再び♪♪



3月10日神業さんがエスペランサにやって来てくれました!! 2年前にも来られていて、今回で3回目の訪問です。 覚えている方もいらっしゃったのではないでしょうか。

まずは自己紹介から。学生時代から音楽をされていたのですが、社会人になってからは個人で活動されていたそうです。トランペット、キーボードを片手ずつ器用に演奏され手品も披露されるすご技。最初は桜の写真を見ながら「見上げてごらん夜の星を」をトランペットでしっとりと聞かせてくれました。桜の写真も素敵でしたね。皆様はだんごの方が「美味しそう」と夢中でしたが(笑) その次はクリスマスツリーの風景を見ながらきよしこの夜を。「どこのツリーですか」と聞くと「USJ」と即答の方も(笑)また、昔の写真(トースター、炊飯器、黒電話等)を見て「懐かしいわ」と言われていました。 手品も有り、レコードに布を通してその色の音楽(赤→赤い靴 黄→月 青→青い山脈)をトランペットで吹くと色がなんとその色に変身!!「何でや」と皆様びっくりしていました。不思議でしたね~。

そして花火の映像を見ながら井上陽水の「少年時代」をしっとりとトランペットで聞いたり、「ふるさと」や

「良かったよ」「また来てな」と、とても喜ばれていました。また聞きたいですね。(^^)







「河の流れのように」は利用者様全員で大合唱。 』 ♪





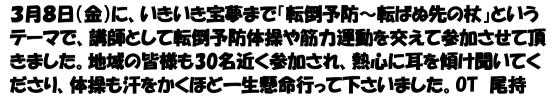






















定例研究発表



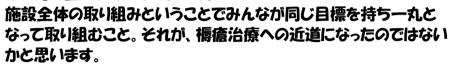


エスペランサでは毎年1つのテーマを1年間通して事例研究を行い、その成果を3月の施設内研修で報告しています。

過去には「足浴の効果について」「かゆみの軽減に向けて」「白癬をなくす取り組み」等が行われました。

今回は3階7ロアが「褥瘡について」取り組んだ成果を発表しました。 今回取り組んだスタッフにきっかけ等を聞きました。

昨年の7月、 褥瘡委員会が立ち上がったことをきっかけに褥瘡を一から考え直すようになりました。



アンケートでも「症例研究に取り組む事で、各スタッフの意識が変わり、さらにより良いケアに繋げようと考えました」や「他職種連携の大切さが重要と理解しました」という意見が多かったです。 今後もスタッフが一丸となって同じ目標に向かい、より良い質のケアを行っていこうと再認識する事ができました。





利用者様と一緒に作ったメジロと梅の花の貼り絵です。春らしいですね。







今後のボランティア予定 都合により変更もあります 4月22日(月)書道クラス 4月25日(木)生花クラス 5月1日(水)書道クラス



その他各フロアで月2回音楽療法実施中♪

今後の 上映会予定 ♪

4月14日 「美空ひぼり メモリバルコン 4月28日 「暴れん坊将軍3」

5月12日「ナヤップリン」

を上映予定です。 都合により変更になる可能性もございます